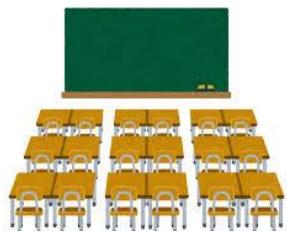


スクラム



過ちを改めざるこれを過ちという

失敗は誰にでもあります。その失敗に対してもちろん注意はしますが、本当に大切なのはその後にとる行動だと思います。自分の中で何がいけなかったのかを考え、反省し、行動に移す。その繰り返しが成長につながっていくのです。この行動が無いつまり『過ちを改めざる』ことが、最初の失敗よりも大きな失敗であるという意味の言葉です。

自分がとるべき行動は分かっていますよね、しっかりと見届けたいと思います。

しわす
師走



12月

いて座

発行日: 12月11日

発行者: 2年学年主任 堀

義を見てせざるは勇無きなり

目の前で間違ったことが起こっているのに、それに対してなにも行動を起こさないことはいかがなものか。という意味の言葉です。もちろん全員が勇気をもってその行為を止めることができるとは思っていません。しかし、自分なりにできる行動があったのではないかでしょうか?

A 「やめとけよ」と注意をする

- 自分のところに消しゴムが飛んできた
- またはその行為を見かけた
- B (授業中やのに…)と考えて無視をする
- C 後で先生に報告をする
- D 黙って拾ってゴミ箱に捨てる

同じように投げ返すなんて本当に愚かな行為です。

すべての行事は授業の大地から

何度も話をすることがありますが、日々の授業の積み重ねがあるからこそ、学校行事が盛り上がるのです。今までこんな授業妨害をすることが無かったので、日々頑張っているみなさんには楽しい行事をうってあげようと考えていましたが、しばらく自粛します。金曜日の球技大会は数学に変更させていただきますので、準備をお願いします。

今回の件をきっかけに、個人的にも、集団としても、更に成長してくれる事を期待しています。

12/13(金)

英語

理科

数学

保育

数学

音楽鑑賞